

2025

春号

2025年4月発行 No.59

遠野市立図書館だより

おしらかみ

「おしらがみ」とは、
遠野物語に出てくる
神様「オシラサマ」と
「お知らせ」をかけた
言葉が由来です。

岩手県が舞台の本特集 〈Part1〉

岩手を題材にした小説は数多くありますが、
今回はその中から一部をご紹介します。

雲を紡ぐ 盛岡 伊吹有吾 // 著

いじめによって不登校になった美緒。祖父母からホームスパンの赤いショールを贈られたことをきっかけに、美緒と父母の人生が動き出す。

少年と犬 金石 馳星周 // 著

震災で飼い主を失った犬「多聞」が、様々な人との出会いと別れを繰り返しながら旅を続ける。人と犬の深い絆を描く感涙作。第136回直木賞受賞。

遠巷説百物語 遠野 京極夏彦 // 著

江戸末期の盛岡藩遠野が舞台。南部家当主の密命を受けた宇夫方は巷に流れる噂話を調べていた。奇異な話の数々は何を意味するのか。第56回吉川英治文学賞受賞。

まほろば温泉繁盛記 盛岡 他

藍沢羽衣 // 著
親友を頼り盛岡行の電車に乗ったあさひ。着いた先は「まほろば温泉郷」という名の見知らぬ駅。そこは現世の心残りを洗い流すため、山の姫神が開いた温泉場だった。

ひき石と24丁の豆腐 二戸

大西 暢夫 // 著
二戸の山奥にひとり暮らすみなさんは90歳。今日も朝早くからひき石で大豆をひき、薪をたいてお湯を沸かし、ていねいにとうふを作ります。

かぜのでんわ 大槌

いもとようこ // 著
山の上に線のつながっていない1だいの赤い電話があります。今日も、もう会えないだれかとおはなしをするために、動物たちがやってきます。

図書館からのお知らせ



～小学生のみなさまへ～

4月からとしょポイントカード の色が変わります。

小学生のみなさまにおわたししているとしよポイントカードが、今年はピンクに変わります。
前に使っていたカードのポイントはくりこしできますので、わすれずに持ってきてくださいね。



ゴールデンウィークも 通常通り開館しています。

ゴールデンウィーク期間中の4月26日(土)～5月6日(火)は通常通り開館しておりますので、お気軽にお立ち寄りください。
ただし、月曜日と月末は休館日ですのでお間違えのないようご来館ください。
※博物館は終日開館しております。

4月28、30日と5月5日は休館日

利用者カードを作る際の の本人確認について

利用者カードを作る、もしくは住所変更がある場合は本人確認に身分証が必要です。
従来は、運転免許証、学生証などのほか、健康保険証でも確認ができましたが、現在は保険証ではなくマイナンバーでのみでの確認となっておりますので、ご注意ください。

4・5・6月のイベント案内

万博、関西の旅の本展

4月19日（水）～5月11日（日）

4月13日から開幕する大阪万博に合わせて、大阪や関西に関する本展を開催します。関西の食や文化、これまでの万博の歴史など様々な本を取り揃えてお待ちしております。



色の本展

6月4日（水）～6月29日（日）

タイトルに色が付く本、虹や花、文具等、色にまつわる本を集めて展示します。ちょうど梅雨の時期。カラフルな本ではじめ、うっとうしい季節を、少しでも快適に過ごせますように。



ミ ニ コ ー ナ ー 自動ドア入口横
カウンター前

月別展示開催中

4

自 推理・ミステリー

カ アンデルセン

5

自 やなせたかし

カ 防犯・闇バイト

6

自 食育

カ 環境

子ども映画会・特別映画会

場所：視聴覚ホール

◆子ども映画会 4月5日土曜日11時より
特選世界名作童話 2より『ガリバー旅行記』

◆春の特別映画会 4月26日土曜日10時より
『どんぐりとやま猫』

◆子ども映画会 5月3日土曜日11時より
ドナルドダックの駅長さんより
『ドナルドのカメラ大好き[他]』

◆子ども映画会 6月7日土曜日11時より
こどもにんぎょう劇場『わらしべちょうじゃ』

読み聞かせ会

グループわらべ

場所：児童コーナー

日時：毎月第1土曜日10時半より

読み聞かせの広場

場所：児童コーナー

日時：第4土曜日10時より



春～初夏
生まれの
作家さん



林真理子

4月1日生まれ

コピーライターから、エッセイスト、作家として転身した後、数々の話題作を生み出している。

【主な代表作】

『美女入門』シリーズ
『不機嫌な果実』
『西郷どん!』
『下流の宴』
『最終便に間に合えば』
『小説8050』

伊坂幸太郎

5月27日生まれ

仙台市在住。しばしば「伊坂ワールド」とも呼ばれる作風は、熱狂的ファンを生み出すことも。

【主な代表作】

『重力ピエロ』
『アヒルと鴨のコインロッカー』
『ゴールデンズランバー』
『マリアビートル』
『死神の精度』

池井戸潤

6月16日生まれ

元銀行員。金融業界、企業を舞台にした小説を中心に、幅広いジャンルの作品を世に送り出している。

【主な代表作】

『半沢直樹』シリーズ
『下町ロケット』シリーズ
『シャイロックの子供たち』
『空飛ぶタイヤ』
『民王』
『ハヤブサ消防団』